

TOYOSTEEL

<https://www.toyosteel.com>



このパンフレットは、FSC®認証材および
管理原材料から作られています。



SUSTINO

これからのスタンダード、SUSTINO。

未来の地球にオフィス家具ができること。

トヨスチールはこのテーマと向き合い、自分たちにできる社会貢献の一環として、新しいオフィス家具ブランド[SUSTINO (サスティノ)]を始めます。

コンセプトは、自動車リサイクル材などを積極的に活用したサステナブル志向のものづくり。オフィス家具は、サステナブルがスタンダード。

そんな世界を実現するため、これからのSUSTINOにどうぞご期待ください。





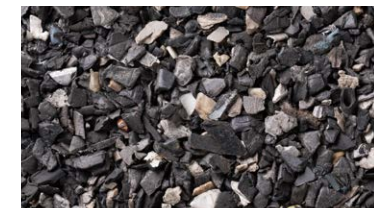
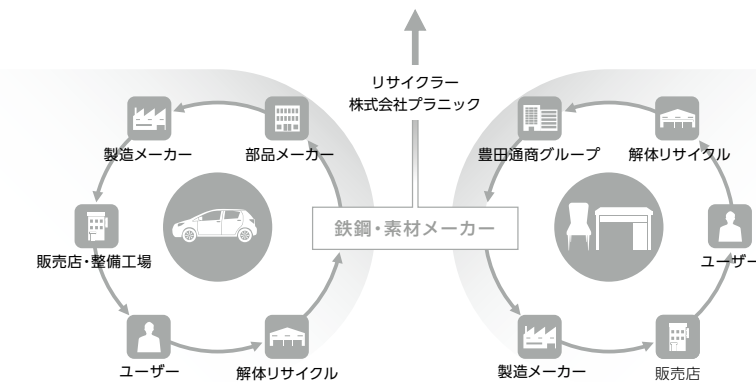
未来の地球にオフィス家具ができること。

SUSTINOは、サステナブルなオフィス家具ブランド。
「未来の地球にオフィス家具ができること」を常に考えながら、
新しい価値と循環を生み出すものづくりを実践していきます。
たとえば使用済みの自動車由来のASR再生樹脂素材やPPの再利用、
CO₂削減に向けた取り組み、そしてサステナブル素材の活用。
自動車産業のサーキュラーエコノミーに貢献します。



CIRCULAR ECONOMY

[サーキュラーエコノミー]



ASR [Automobile Shredder Residue]

ASRとは、使用済み自動車を破砕し、有用金属などを回収した後に出る残渣（ざんざ）のこと。本来ならすべてを新しい自動車に再利用するのが好ましいのですが、厳しい品質基準が設けられていることから100%の還元は困難です。SUSTINOでは、ASR再生樹脂素材を積極的に活用し、サステナブルなものづくりを実践します。



PP [ポリプロピレン]

軽量かつ丈夫で傷が付きにくいPP（ポリプロピレン）は、主に日用品や家電製品、工業製品など、幅広い分野で使用されているプラスチック素材です。自動車ではバンパーやダッシュボード、バッテリーケース、エンジンルームなどに使用されており、これらを成分ごとに仕分けたもので生成された樹脂ペレットがSUSTINOの部品として再利用されます。

■ 製造フロー





SUSTINOシリーズのこだわり。

クリエイティブスペース、ワークスペース、収納スペース、アラウンドなど、さまざまなビジネスシーンで利用されるトヨスチールのオフィス家具たち。SUSTINOシリーズは、数あるトヨスチールのオフィス家具ラインナップの中でも地球環境への配慮を第一に考えたサステナブル志向の商品企画がコンセプトです。自動車産業と関わりのあるオフィス家具メーカーとしてそのコンセプトを守りながら、デザイン・機能性・素材から輸送まで、さまざまなこだわりをもって展開していきます。

CO₂削減

SUSTINOでは、CO₂削減に向けたさまざまな取り組みを行っています。たとえば商品デザインをスリム化し、輸送時の環境負荷を低減すること。樹脂の使用を減らす、新たな化石燃料の使用をやめることで、生産エネルギーの低減を図ること。部材や部品の数をできるだけ減らし、生産だけでなく在庫管理にかかるエネルギーも低減することを実践しています。



サステナブル素材

カイハラデニムから提供を受けたデニムの端材、繊維系廃材を利用したリサイクル新素材ボード、繊維から繊維を生成する布、自動車リサイクル樹脂フェルト、シートベルト廃棄材など、SUSTINOでは環境に配慮したさまざまなサステナブル素材を使用しています。



TOYOSTEELとSUSTINO。

豊田通商グループの展開するオフィス家具ブランドとして、長年にわたってさまざまなビジネスシーンで愛されてきたトヨスチール。自動車産業と関わりのあるオフィス家具メーカーとして何ができるのか。その問いかけから環境特化ブランドとしてのSUSTINOは生まれました。「オフィス家具は、サステナブルがスタンダード」を実現するため、トヨスチールはSUSTINOシリーズのラインナップ拡充を進めます。

